平成27年度

自治体ファイナンス基礎講座
～よりよい資金調達・運用を目指して～

共催：地方公共団体金融機構
全国市町村国際文化研修所

自治体における、資金調達、運用のあり方について考えてみませんか。

現在、多くの自治体では、財政と会計で担当が分かれていますが、実務上は担当に関係なく、資金調達・資金運用及び財政全般に関する幅広い知識が求められます。

例えば、資金調達に関しては、地方債市場や貸し手の金融機関の状況についての知識も必要ですし、そうした知識を有することで、資金運用における商品選択や利回り向上のための交渉力も向上します。この研修では、資金調達と資金運用の担当者が一堂に会して、お互いの業務について学習します。

初任者の方から経験者の方まで、多くの方にご参加いただける研修です。

研修のポイント

○資金調達・資金運用の際に、多様な選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探ります。

○資金調達・資金運用の金利、償還期間等の各種条件の考え方、取組みにあたってのリスクマネジメントや金融市場の仕組み等の基礎的知識を学びます。

開　催　要　領

日　程	**平成27年9月29日（火）～10月2日（金）（4日間）**
場　所	**全国市町村国際文化研修所**　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩3分
対　象	**市区町村の資金調達・運用に携わる職員等** 4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は、市区町村職員を対象とした研修のため、かなり実務的な内容となっておりますのでご留意ください。申込み人数によっては、受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。
募集人数	**40人** 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ（http://www.jiam.jp）のトップページ「研修の募集情報」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。
宿　泊	**研修所宿泊棟（宿泊型研修）**　※外泊はできません。
経　費	**13,700円** 上記金額は、研修、宿泊、食事（朝食3回、昼食4回、夕食3回）、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	**平成27年8月17日（月）まで**
申込方法	**JIAMホームページ内「Web申込み」**からお申し込みください。 議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL077-578-5932　FAX077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] http://www.jiam.jp

[研修の内容及び日程]

9/29（火曜日）

11:00～ **入寮受付・昼食**

12:30～ **開講・オリエンテーション**

13:00～14:10 **研修のねらい**

【講義】地方債の金利　総論　金利豆知識

地方公共団体金融機構

研修に先立ち、地方公共団体金融機構の地方支援業務の紹介及び研修の目的（ねらい）と実務での活かし方を説明します。その後、自治体の借入について、金利はどのように決められるのか、債券の流通市場の金利との関係、基準となる金利の選び方、金利差（スプレッド）が決まる要因など、金利に関係する考え方を理論的に学びます。

14:25～17:00
〈15分休憩有り〉 **【演習】グループ別討議①**

ファシリテーター:地方公共団体金融機構

事前アンケートにより各団体における問題点などを把握した上で、参加者間での課題の共有化及び課題の解決に向けて、グループ別に意見交換・討議をおこないます。

17:40～ **交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

9/30（水曜日）

9:25～12:00
〈15分休憩有り〉 **【演習】実践　スプレッド分析**
～自分でスプレッド分析ができるようになろう～

地方公共団体金融機構

金融機関が提示する金利は、金融機関がコントロールできない「基準金利」とコントロールできる「スプレッド」に分解できます。ケーススタディを交えてスプレッドの推計方法を学び、実務で金融機関との交渉に活用できる考え方を解説します。

13:00～15:35
〈15分休憩有り〉 **【講義】地方債の借入交渉**

地方公共団体金融機構

自治体が金融機関から地方債として資金を借り入れる際、借入額、期間、金利等についてどのように交渉を進めるのか、ケース別に学びます。

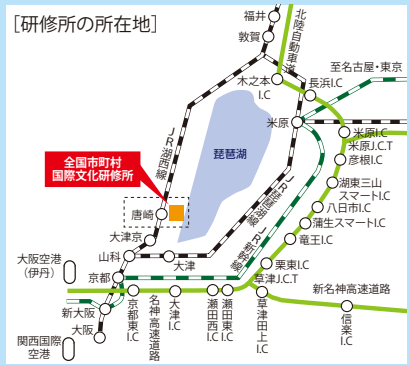
15:50～17:20 **【事例紹介】資金調達に係る取組**

自治体職員

自治体の資金調達について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介いただきます。

研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



10/1（木曜日）

9:25～10:35 **【講義】金利決定メカニズムと今後の金利動向**

地方公共団体金融機構

金利決定のメカニズムや今後の金利動向について解説します。

10:50～12:00 **【講義】銀行を理解しよう**

地方公共団体金融機構

交渉相手である金融機関に関する基本的な知識を解説します。金融機関の仕組み、財務諸表の見方や取引先に対する信用リスクの分析･管理手法等を学びます。

13:00～14:10 **【講義】資金運用　総論**

地方公共団体金融機構

歳計現金･基金の運用に係る制度や手法について、法令を踏まえた基礎的事項を学びます。また、資金運用を行う際の評価尺度やリスク･リターンの関係など、金融の観点からの基礎的事項も学びます。

14:25～15:35 **【講義】債券運用の基礎**

地方公共団体金融機構

利率と利回りの違いなど債券の基礎知識や債券運用の手法などについて、基礎的事項を学びます。

15:50～17:20 **【事例紹介】資金運用に係る取組**

自治体職員

自治体の資金運用について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介いただきます。

18:00～ **意見交換会　＜自由参加＞**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換･交流）を深めます。

10/2（金曜日）

9:25～12:00
〈15分休憩有り〉 **【演習】グループ別討議②**

ファシリテーター:地方公共団体金融機構

研修を通じて得た基礎知識や他都市の事例を踏まえて、自らの団体の課題解決に向けて、どのような取り組みを行うべきか、グループ別に意見交換、討議をおこないます。

13:00～14:10 **【講義】研修のふりかえり**

地方公共団体金融機構

研修全体について振り返り、研修内容を今後の実務に活かせるよう理解を深めます。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
　なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着･ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名及び時期	**自治体ファイナンス基礎講座** **～よりよい資金調達・運用を目指して～** 共催：地方公共団体金融機構 全国市町村国際文化研修所 平成27年9月29日（火）～10月2日（金）（4日間）			
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 （例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入）	
団体名	都道府県		市区町村組合	
所在地（受講決定通知送付先）	〒		申し込み手続の担当課名	
			担当者名	
			電話番号	
			FAX番号	
			e-mailアドレス	
受講者	所属			
	役職名			
	職階（○印を記入）	1部長級　2課長級　3課長補佐級　4係長級　5主査級　6主任･主事･技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任･主事･技師等級」を選択してください。		
	ふりがな			
	氏名			
	年齢（研修開始日現在）	歳	性別	男・女
	本研修関連職務の通算経験年月数（研修開始日現在）		年　ヶ月	
NPO等の方	団体の活動内容、行政との協働実績等をご記入ください。			

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成　　年　　月　　日

団体の長の職　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて

公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部　FAX 077-578-5906